

仲間の声

■急な寒さのせいなのか、インフルエンザで学級・学校閉鎖が相次いでいますね。罹患しないよう気をつけま

松浦 かあるさん（貝塚市職労）

■急に寒くなつて、身体がついていけないことを実感しています。風邪など引かないように、気をつけたいと思います！

峠田 江里さん（富田林市職労）

■急に寒くなつてきて、肌の乾燥がとまりません。洗濯物も乾きにくいので、やっぱり私は夏が好きです。

中村 まどかさん（寝屋川市職労）

■暑い夏が過ぎて、疲れがたまつたのが、今ごろ出てきて、体が思うように動きません。栄養バランスよく食べ、よく寝て、なんとか持ち直そう。

今戸 法子さん（八尾市職労）

■読書の秋、本はもつぱら市立図書館で借りて読んでいます。

川端 宏江さん（高石市職労）

■初めて応募してみました。毎日元氣な子どもたちと一緒にすごしています。豊かな放課後になるために、仲間がいてくれるのが働く心の支えになっています。

北口 美津代さん（寝屋川市職労）

大阪自治労連第34回軟式野球大会 寝屋川市職労が優勝 近畿大会に大阪代表で出場決定

大阪自治労連第34回軟式野球大会（兼近畿ブロック大会大阪予選）は11月1日、富田林市立総合スポーツ公園・多目的グラウンドで行われました。

大会では、岸和田市職労・守口市職労・寝屋川市職労の3チームが総当たりで熱戦を繰り広げました。

第1試合は、守口チームがホームランで先制したものの、寝屋川チームが逆転勝利。第2試合は、守口チームのリードで、6回に岸和田チームが逆転勝利。第3試合は、序盤リードの寝屋川チームが岸和田チーム



優勝した寝屋川市職労チーム。近畿ブロック大会でも活躍を期待しています。

	守口	寝屋川	岸和田	勝	負	順位
守口		● 1-2	● 4-5	0	2	3位
寝屋川	○ 2-1		○ 9-5	2	0	優勝
岸和田	○ 5-4	● 5-9		1	1	準優勝

の追い上げを抑えて勝利しました。

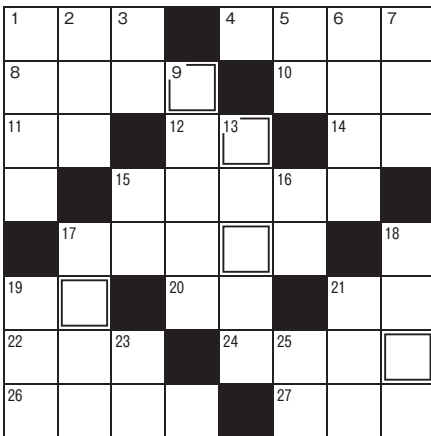
優勝は2勝の寝屋川市職労、準優勝は1勝1敗の岸和田市職労という結果となりました。寝屋川チームは11月21日・22日に尼崎ベイコム野球場で行われる第36回自治労連近畿ブロックスポーツ大会（軟式野球大会）に、大阪自治労連代表として出場します。

仲間の情報ひろば

クロスワードパズル

（解き方）二重ワクの5文字を並べかえてできる言葉を教えてください。

出題者：山本汎昭さん



ヒント：赤く色づく頃が旬

- ヨコの力キ
- 剣道などで使う竹製の刀
 - 入試問題の傾向と
 - 山や森林地帯での火災
 - 地面が沈んでいく地盤
 - 力士の準備運動のひとつ
 - 古代インド発祥のエクササイズ
 - 一年の〇〇は元旦にあり
 - 車などを使用する前、ために
 - 動かし
 - 「紙魚」の読み方。紙や衣類などを食べる害虫
 - 東西は経度、南北は？
 - 書物、書籍のこと
 - 話芸。おとががよろこぶ
 - 黄色がかった緑
 - 日本一高い山
 - 冬の季節。〇〇〇五輪
 - タテの力キ
 - 運転免許証に必要な証明

- 〇
- 漢字では「海鼠」、酢の物にする
 - スルメ
 - オウメ
 - 〇〇について、用意、ドン！
 - 立法・司法・行政
 - 俳句の発表や批評をする集いの
 - 台形の平行な2辺のうち上方の
 - 辺。下底
 - 関西では「ひろうす」とも言われる
 - 陰暦の十一月は〇〇月と称される
 - 失敗して思わす〇〇を仰ぐ
 - 神仏に祈願して吉凶を占う
 - 後部座席に人を乗せて、人の力で引く
 - 酒を飲んでいない状態
 - 車道
 - 数値などがすれている
 - 印
 - 筆と共に登場する

9月号の解答 「ツキミダンゴ」



9月号クイズの正解と当選者
2025年9月号「クロスワードパズル」の正解は「ツキミダンゴ」でした。各職場からはがき8通、メール51通合計59人から解答をいただきました。抽選で次の5人のみなさんに図書カードを贈呈します。（敬称略）

▼福井 陽一（岸和田市職労）
▼今井 幸子（貝塚市職労）
▼今戸 法子（八尾市職労）
▼川居 健一（寝屋川市職労）
▼桂 千保（茨木市職労）

なんともなく知ってる

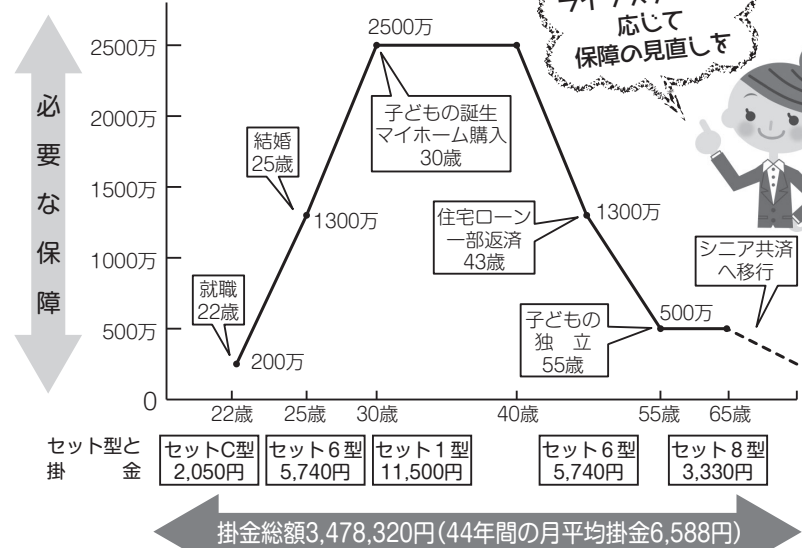


働く仲間のたすけあい 共済コーナー

必要に応じてムダなく備える

「もしもの時」にはセット共済と貯蓄で

（保障プランのイメージ）



結婚や出産、住宅購入など人生の節目、節目で万一の保障を見直すことが大事です。

1年更新のセット共済ならタイミングよく見直しができ、必要最小限の保障を担保しつつ掛金負担総額を抑えることができます。

左記の保障プラン例では、死亡保障・医療保障含めても、掛金総額は約347万円。44年間（22歳～65歳）で考えると、月額平均はなんと6,588円です（U40実施後6,116円）。

民間保険の保険料と比較すると、生涯における差額は数百万円単位になる場合もあります。差額を何にでも使える貯蓄に回して、「もしもの時」にはセット共済と貯蓄で備えましょう。